●■●♥●■●♥●■●♥ H31年2月号No.124 医療法人社団 古川医院 広 報 委 員 会 〒734-0023 広島市南区東雲本町1丁目1-2 TEL 082-281-7889 FAX 082-286-0100 URL http://www.furukawa-iin.net/

インフルエンザ治療薬

今年に入ってからインフルエンザが全国的に大流行中です。

今回はインフルエンザにかかってしまった時に古川医院で現在処方している お薬についてお話します。

古川医院では現在、〇タミフル〇イナビル〇ゾフルーザの3種類のお薬を治療薬として処方しています。早期に治療を行うことで高い効果が期待できるため、発症後48時間以内に開始することがよいとされています。しかし、ウイルス量がある一定量を超えないと検査しても陽性とならないため陰性だった方も症状が悪化される様であれば再検査をお勧めします。

お薬名	メリット	デメリット
タミフル	〇金額が安い 3割で1090円(5日分)	○飲み忘れの可能性あり
0000	○予防投与できる	〇5日間、朝夕各1錠内服が必要
0000	5日分5錠で1,730円(古川医院の場合)	
イナビル	〇1回で済む	〇正しい吸入をする必要あり
(吸入)	○予防薬として使用できる	〇金額が高い 3割で1520円
ソフルーザ	○1回2錠の内服のみ	〇金額が高い 3割で1660円
(経口)	〇効き目が早くウイルスが	○新薬で予防投与できない
	2,3日で消える 👂	〇体重80kg以上だと倍の内服となる
		〇ウイルスに遺伝子変異が出る
		確率が他の薬より高い

※インフルエンザと診断された時の外出について

インフルエンザと診断された日を0日目とし5日間は外出を控えて下さい。6日目から出勤や登校可能です。ただし、お薬を内服しても熱が下がらなかった場合は熱が下がった日の翌日から2日間はまだ外出出来ず3日目から外出可能です。例えば2月1日に診断された方はお薬で2月2日3日4日の間に解熱されれば2月7日から出勤、登校できますが5日に解熱であれば8日からとなります。



